

わたしから始まる高知の食育

～毎月 19 日は「食育の日」～



きれいな高知市をつくるため、皆でごみを減らしましょう！！

高知市内約 1,200 か所にあるごみステーションは、地域の人たちが自分たちで掃除をしたり分別をしたりして、管理されています。これを「**高知方式**」といい、昭和 51 年から続いています。

高知市では、ごみの出し方のマナー向上を図るため、町内の集会所や学校、保育園などで出前講座や懇談会、環境学習等の説明会を行っています。



また、ごみの減量や分別の重要性について理解していただくため、出されたごみの処理現場を見る施設見学も実施しています。

今年は 8 月 2 日・8 日の 2 日間、「夏休み親子清掃施設見学バスツアー」として、77 人の参加者が市内の清掃施設 4 ヶ所を見学しました。

日常で取り組めること

私たち一人一人が 3R（リデュース・リユース・リサイクル）を少しでも意識し、実行することは、循環型社会形成の第一歩となります。

例えば、生ごみの水きりや、調理をする時は野菜くず等を少なくして生ごみを減らすなど、ちょっとした工夫をしましょう！また、生ごみ処理容器を使ってごみを堆肥化すると、美味しい野菜を作ることできます。

Reduce (リデュース) ～ごみの量を減らそう

- 余分な物は買わないようにする
- 余分なレジ袋や過剰な包装を断る

Reuse (リユース) ～繰り返し使おう

- 詰め替え商品を選ぶ
- 欲しい人に譲る

Recycle (リサイクル) ～資源として活かそう

- 正しく分別し、資源ごみとして出す

高知市で生ごみ処理容器を買う場合、補助金が出る場合があります。

お問い合わせは、廃棄物対策課 (Tel 823-9427) までお願いします。

